



清風

令和6年1月9日
学校だより1月号
羽村市立羽村第二中学校

「自分の未来は、自分でつくる！」

校長 清水 大史

新年、あけましておめでとうございます。新たな年、新たな学期を迎えました。本年も、生徒たちが主体的に活躍する教育活動を進め、「信頼し合える学校～みんなが輝く羽村二中～」を目指していきます。御支援の程、よろしくお願い申し上げます。本日の始業式で、生徒たちに送ったメッセージを紹介いたします。

「3学期 始業式」校長より

新年、あけましておめでとうございます。皆さんは、どんな年末・年始を過ごしましたか？今日から3学期が始まりますが、どんな3学期、どんな1年にしたいと思っていますか？新たな目標を定めるにあたり、私が大切にしていることを2つ、話します。一緒に考えてみてください。

1つ目は「過去は変えられない。」ということです。私は失敗したと思うと、自分はダメだなど、いつまでも気にしてしまうことがあります。皆さんはどうですか？しかし、考えてみると、過去を変えることはできないということにたどり着きます。だから、単純に、またやればいいだけだと、気持ちを切り替えることにしています。すると、なぜ上手くいかなかったのかを分析して、次はこうしてみようとする自分が表れてきます。リベンジの心が芽生えてくるわけです。

2つ目は「未来は変えられる。」ということです。私はリベンジの気持ちが芽生えてきたら、前向きな目標を立てるようにしています。そして、具体的な方法を考えて試してみます。それでも上手くいかなかったら、またやればいいだけです。また次の方法を考えて試してみます。成功へ秘訣は、工夫しながら挑戦し続けることだと考えています。諦めるか、また挑戦してみるかは自分次第です。「自分の未来は、自分でつくる！」という気持ちを大切にしています。

皆さんはどう考えましたか？自分らしく楽しい3学期を過ごすために、考える機会になったら嬉しいです。皆さんには、世界にたった1人の自分の「命」や「個性」を大切にしてほしいと思っています。なりたい自分をイメージして、自分の好きなことや良さを伸ばしながら、目標を達成していけるような3学期にしましょう。応援しています。

★12月の各学年の様子

第1学年 校外学習写真コンテスト



第1学年の廊下には横浜校外学習で生徒が撮ってきた写真が貼ってあります。「映え部門」「はいポーズ部門」「ザ・横浜部門」の3つの部門に分かれて掲示されています。それぞれの部門で1位から3位までの賞が選ばれています。

この写真を見ていると、どれも生徒が良い表情をしていて横浜校外学習が楽しく充実していたことがよく分かります。

第2学年 校外学習プレゼンテーション発表会

インフルエンザの流行でできなかった校外学習の発表会。終業式の日を実施することができました。都内巡りの学習をまとめてパワーポイントにし、代表班が2年生みんなの前で発表しました。発表の仕方も見ている生徒が興味を持つような工夫がされていて、とても楽しく聞くことができました。このように学習したことをまとめてプレゼンテーションする力が高校や大学入試、社会人でも求められています。力をつけていって欲しいと思います。



第3学年 面接練習



2学期の10月からほぼ毎日のように行われた面接練習。校長先生と副校長先生、岡田先生、熊切先生で行われました。どの生徒も緊張していましたが、「しっかりやろう」という気持ちが伝わってきて気持ちのよい面接練習ができました。「二中の良い所はどんなところ？」と質問をするとどの生徒も「先生が生徒のことを考えてくれていて男女の仲が良い所」と答えてくれました。改めて先生と生徒の信頼関係の大きさが伝わってきました。

生徒会によるクイズ大会

青梅税務署一日署長 (3年 西部)

3年ぶりの調理実習



生徒会が主催して朝の時間に全校参加型のクイズ大会を行いました。とても心が和やかになる時間でした。12月20日には、3年生の西部奏音さんが税の作文青梅税務署長賞を受賞し一日署長を行って来ました。二度とない体験だったと思います。また、2学期はコロナでできなかった調理実習を行うことができました。家庭科の教員にとっても生徒にとっても「やっどできる」と待ちに待った活動を行うことができました。

3学期は受験や卒業式がありますが、生徒のために力を尽くしてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。